

2年3組 美術科学習指導案

令和6年11月25日

1 単元名 和紙のちぎり絵

2 目 標

- ・和紙の特性を生かし、ちぎり方、貼り方の工夫をし、表現することができる。
[知識及び技能]
- ・植物の特徴を考え、表現の構想を考えることができる。
[思考力、判断力、表現力等]
- ・植物の美しさに関心を持ちながら、和紙を使って意欲的に制作しようとする。
[学びに向かう力、人間性等]

3 単元計画

- 第一次 下絵制作 …… 4時間
- 第二次 和紙のちぎり絵制作…… 9時間 (本時8 / 9)
- 第三次 鑑賞 …… 1時間

4 本時の学習

(1) 題 目 和紙のちぎり絵 [第二次中 8 時]

(2) ねらい

- ・グループ活動をすることで、互いの表現の工夫に気づき、作品の仕上げに向けて改善点を考えることができる。 [思考力、判断力、表現力等]

(3) 学習過程

学習活動と児童生徒の主な意識の流れ	時	評価 (◎) と支援 (・)
1 学習のめあてをつかむ ・前時の振り返りと本時の流れの確認をする。 <作品をよりよく仕上げるには?>	3 2	・前時の学習を振り返るとともに本時の課題を確認する。 ・見通しを持たせるために本時の流れを示す。
2 自分で考える ・ワークシートを利用し、自分の作品について書く。	10	・自分の考えを明確にするため、ワークシートを準備する。
3 自分の考えを伝え合う ・ポイントを確認し、活動内容を理解する。 ・自分の作品の工夫について伝える。	10	・互いの良さに気づけるように作品を見る時のポイントの指示を行う。 ・工夫点を見つけやすくするため作品を拡大して見られるようにする。【ICT】
4 みんなで考えを深める ・作品をグループで見て、意見を交換し、お互いにアドバイスをする。 ・作品を見直し、仕上げるための改善点を決定する。 ・改善点を意識し、制作を行う。	15	・お互いに改善点が見つけられるように制作のアドバイスをす
5 「わかった」「できた」をまとめる ・学習カードを記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">花びらの色の変化を表現するために綿状の和紙を貼るといいよ 葉の形がわかるように周りを爪でよせるといいよ</div>	10	◎互いの表現の工夫に気づき、作品の仕上げに向けて改善点を考えている。 (作品・ワークシート) [思考・判断・表現] ・課題に対して自分が意識したことについて、振り返りを記録させる。

(4) 参観の視点に関する工夫点

- ①グループで作品を見て、お互いに意見交換し、アドバイスをもらうことで、改善点を見つけられるようにする。